

午前10時5分 開会

議長（奥和田好吉君） おはようございます。ただいまから平成13年第1回泉南市議会臨時会を開会いたします。

出席議員が法定数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

本臨時会には、市長以下関係職員の出席を求めております。

次に、本臨時会開会に当たり、市長からあいさつのため発言を求めておりますので、これを許可いたします。向井市長。

市長（向井通彦君） おはようございます。議長のお許しをいただきましたので、平成13年第1回泉南市議会臨時会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、平素から本市の発展と市民生活の向上のために御尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、今臨時議会には、議会議案並びに議会推薦議案が予定されておりますが、何とぞよろしくお願いを申し上げまして、簡単ではございますが、開会に当たりましてのあいさつとさせていただきます。

議長（奥和田好吉君） これより日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において16番 島原正嗣君、17番 角谷英男君の両君を指名いたします。

次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日11月13日から11月14日までの2日間といたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（奥和田好吉君） 御異議なしと認めます。よって会期は、本日11月13日から11月14日までの2日間と決定いたしました。

この際、議長職を副議長と交代いたします。

〔議長退席、副議長着席〕

副議長（谷 外嗣君） これより議長の職務をとり行います。

ただいま議長奥和田好吉君から、議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（谷 外嗣君） 御異議なしと認めます。よってこの際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

地方自治法第117条の規定により、奥和田好吉君の除斥を求めます。

〔奥和田好吉君退場〕

副議長（谷 外嗣君） それでは、まずその辞職願を職員より朗読いたさせます。

議会事務局次長（馬場定夫君）

〔議長辞職願を朗読〕

副議長（谷 外嗣君） お諮りいたします。奥和田好吉君の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（谷 外嗣君） 御異議なしと認めます。よって、奥和田好吉君の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

奥和田好吉君の入場を願います。

〔奥和田好吉君入場〕

副議長（谷 外嗣君） ただいま議長の辞職を許可されました奥和田好吉君から、あいさつのため発言を求めておりますので、これを許可いたします。奥和田好吉君。

8番（奥和田好吉君） 議長を退任するに当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

昨年の11月臨時議会におきまして議長に御推挙いただき、以来1年間、議員各位並びに理事者各位の特段の御支援、御協力をいただき、今日まで大過なくその職責を果たし得ましたことにつきましては、ここに心から厚くお礼申し上げます。議長退任後に当たりまして、皆様方とともに市政発展のため全力を尽くしてまいり所存でございますので、相変わらずの御協力を賜りますようお願いいたします。

どうか皆様方におかれましても、御自愛の上、市政発展のためなお一層の御鞭撻を賜りますよう

心からお願いを申し上げまして、議長退任に当たりますお礼のあいさつといたします。まことにありがとうございました。

副議長（谷 外嗣君） ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙についてを日程に追加し、議題とすることにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（谷 外嗣君） 御異議なしと認めます。よってこの際、議長の選挙についてを日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

選挙第1号 議長選挙についてを議題といたします。

暫時休憩いたします。

午前10時13分 休憩

午後 4時31分 再開

副議長（谷 外嗣君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

本日の会議時間は、議事の都合により、あらかじめこれを延長いたします。

これより議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（谷 外嗣君） 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

さらに、お諮りいたします。指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（谷 外嗣君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

議長に角谷英男君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました角谷英男君を議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（谷 外嗣君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました角谷英男君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました角谷英男君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

それでは、角谷英男君の議長当選承諾及びあいさつをお願い申し上げます。角谷英男君。

議長（角谷英男君） 皆さん、ありがとうございます。感激と緊張でいっぱいでありました。皆さんからこのような形で御推挙いただけたとは夢にも思っておりませんでした。同時に、この御推挙は、私の背中にすべての責任がかかってきたというふうに受けとめております。

現状の泉南市を見ますと、大変厳しいものがございまして。行政に対してもそうでありまして、政治に対してもそうでありまして。なおさら議会に対しては、市民の目が非常に厳しい状況にあります。そういう現状を十分認識しながら、皆さんとともに十分協議をし、お互いに理解を得ながら会議を進めていきたい、そのように決意をいたしております。

もとより浅学であります。全く知恵もございません。先輩がたくさんいらっしゃいます。どうぞこれからも御指導、御鞭撻のほどよろしくをお願いをいたしまして、就任のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

副議長（谷 外嗣君） 角谷議長、議長席にお着き願います。皆様、御協力ありがとうございました。

〔副議長退席、議長着席〕

議長（角谷英男君） これより、不肖私が議長の職務をとり行います。

ただいま副議長谷 外嗣君から副議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（角谷英男君） 御異議なしと認めます。よ

ってこの際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

地方自治法第117条の規定により、谷 外嗣君の除斥を求めます。

〔谷 外嗣君退場〕

議長（角谷英男君） それでは、まずその辞職願を職員より朗読いたさせます。

議会事務局次長（馬場定夫君）

〔副議長辞職願を朗読〕

議長（角谷英男君） お諮りいたします。谷外嗣君の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（角谷英男君） 御異議なしと認めます。よって、谷 外嗣君の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

谷 外嗣君の入場を願います。

〔谷 外嗣君入場〕

議長（角谷英男君） ただいま副議長の辞職を許可されました谷 外嗣君から、あいさつのため発言を求めていますので、これを許可いたします。谷 外嗣君。

9番（谷 外嗣君） 副議長退任に当たりまして、一言御礼を申し上げます。

副議長任期中、議員の皆様方、あるいは理事者の皆様方におかれましては、御協力、御指導を賜りまして、おかげをもちまして職務を全うできました。今後は一議員として山積しているいろいろの問題も含めて、市の発展あるいは議会の発展に協力してまいりたいと思いますので、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますようお願いをいたしまして、退任のあいさつといたします。ありがとうございました。

議長（角谷英男君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙についてを日程に追加し、議題とすることにいたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（角谷英男君） 御異議なしと認めます。よってこの際、副議長の選挙についてを日程に追加

し、議題とすることに決定いたしました。

選挙第2号 副議長選挙についてを議題といたします。

暫時休憩いたします。

午後4時39分 休憩

午後5時 2分 流会

（了）

署名議員

大阪府泉南市議会前議長 奥和田 好 吉

大阪府泉南市議会議長 角 谷 英 男

大阪府泉南市議会議員 島 原 正 嗣

大阪府泉南市議会議員 角 谷 英 男